

Ⅲ 調査結果の概要

[学校調査・学校通信教育調査（高等学校）]

1 幼稚園

(1) 園数（表1）

園数は77園（公立44園、私立33園）で、前年度より6園減少している。

(2) 園児数（表1）

園児数は5,878人で、前年度より350人（5.6%）減少している。

本務教員1人当りの園児数は11.1人で、前年度より0.2人減少している。

(3) 本務教員数（表1）

本務教員数は529人で、前年度より21人（3.8%）減少している。

表1 幼稚園の推移

単位:校、人、%

区分	園数			園児数				本務教員数				本務教員1人当りの園児数	
	内訳			対前年 増減率	内訳			対前年 増減率	内訳			和歌山	全国
	公立	私立	計		公立	私立	計		公立	私立	計		
平成26年度	106(8)	60	46	8,028	-3.3	2,236	5,792	695	-1.8	261	434	11.6	14.0
27	94(9)	55	39	6,912	-13.9	1,980	4,932	597	-14.1	232	365	11.6	13.8
28	86(6)	50	36	6,586	-4.7	1,993	4,593	569	-4.7	226	343	11.6	13.4
29	83(7)	49	34	6,228	-5.4	1,850	4,378	550	-3.3	221	329	11.3	13.0
30	77(5)	44	33	5,878	-5.6	1,644	4,234	529	-3.8	213	316	11.1	12.6

※（）内の数は在学者のいない学校数で、計の内数である。

2 幼保連携型認定こども園

(1) 園数（表2）

園数は35園（公立4園、私立31園）で、前年度より5園増加している。

(2) 園児数（表2）

園児数は5,704人で、前年度より788人（16.0%）増加している。

本務教育・保育職員数1人当りの園児数は6.9人で、前年度より0.2人増加している。

(3) 本務教育・保育職員数（表2）

本務教育・保育職員数は832人で、前年度より96人（13.0%）増加している。

表2 幼保連携型認定こども園

単位:校、人、%

区分	園数			園児数				本務教育・保育職員数				本務教育・保育職員数1人当り	
								対前年増減率		内訳		和歌山	全国
	公立	私立	公立	私立	公立	私立							
平成28年度	18(0)	2	16	3,262	41.8	337	2,925	462	47.6	52	410	7.1	7.0
29	30(0)	3	27	4,916	50.7	495	4,421	736	59.3	82	654	6.7	6.7
30	35(0)	4	31	5,704	16.0	764	4,940	832	13.0	91	741	6.9	6.5

※ ()内の数は在学者のいない学校数で、計の内数である。

3 小学校

(1) 学校数 (表 3)

学校数は255校(本校246校、分校9校)で、前年度より5校減少(本校4校、分校1校の廃校)している。

(2) 学級数 (表 3・4)

学級数は2,345学級で、前年度より17学級(0.7%)減少している。

編成方式別学級数は、単式学級が1,789学級、複式学級が124学級、特別支援学級が432学級となっている。

(3) 児童数 (表 3、図-1)

児童数は46,029人で、前年度より322人(0.7%)減少している。

1学級当りの児童数は19.6人で、前年度と同数である。

また、本務教員1人当りの児童数は12.0人で、前年度より0.1人減少している。

(4) 本務教員数 (表 3、図-1)

本務教員数は3,845人で、前年度より29人(0.8%)増加している。

表3 小学校の推移

単位:校、学級、人、%

区分	学校数			学級数	児童数		本務教員数		1学級当りの児童数		本務教員1人当りの児童数	
	計	本校	分校		対前年増減率	対前年増減率	和歌山	全国	和歌山	全国		
平成26年度	271(15)	259	12	2,403	49,325	-2.6	3,749	-0.7	20.5	24.2	13.0	15.8
27	268(16)	257	11	2,396	49,488	-1.7	3,810	0.4	20.2	24.0	12.7	15.7
28	260(17)	256	11	2,378	47,469	-2.1	3,832	0.6	20.0	23.9	12.4	15.5
29	260(18)	250	10	2,362	46,351	-2.4	3,816	-0.4	19.6	23.6	12.1	15.4
30	255(15)	246	9	2,345	46,029	-0.7	3,845	0.8	19.6	23.5	12.0	15.3

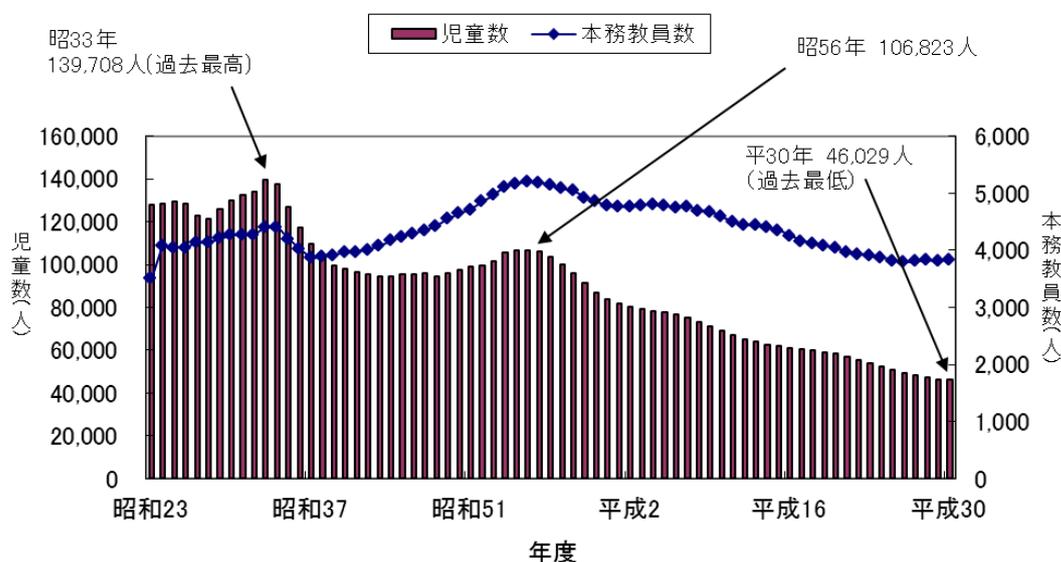
※ ()内の数は在学者のいない学校数で、計の内数である。

表4 小学校の編成方式別学級数

単位:学級

	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成26年度	2,403	1,932	138	333
27	2,396	1,905	133	358
28	2,378	1,849	139	390
29	2,362	1,821	122	419
30	2,345	1,789	124	432

図-1 小学校児童数・教員数の推移



4 中学校

(1) 学校数 (表 5)

学校数は 131 校 (本校 129 校、分校 2 校) で、前年度と同数である。

(2) 学級数 (表 5・6)

学級数は 1,042 学級で、前年度より 24 学級 (2.3%) 減少している。

編成方式別学級数は、単式学級が 862 学級、複式学級が 4 学級、特別支援学級が 176 学級となっている。

(3) 生徒数 (表 5、図-2)

生徒数は 24,480 人で、前年度より 895 人 (3.5%) 減少している。

1 学級当りの生徒数は 23.5 人で、前年度より 0.3 人減少している。

また、本務教員 1 人当りの生徒数は 10.6 人で、前年度より 0.2 人減少している。

(4) 本務教員数 (表 5、図-2)

本務教員数は 2,303 人で、前年度より 36 人 (1.5%) 減少している。

表5 中学校の推移

単位:校、学級、人、%

区分	学校数			学級数	生徒数		本務教員数		1学級当りの生徒数		本務教員1人当りの生徒数	
	計	本校	分校			対前年増減率		対前年増減率	和歌山	全国	和歌山	全国
平成26年度	137(3)	135	2	1,140	28,528	-2.4	2,448	-0.7	25.0	28.5	11.7	13.8
27	136(2)	134	2	1,126	27,632	-3.1	2,434	-0.6	24.5	28.2	11.4	13.7
28	134(2)	132	2	1,107	26,777	-3.1	2,401	-1.4	24.2	28.0	11.2	13.5
29	131(2)	129	2	1,066	25,375	-5.2	2,339	-2.6	23.8	27.8	10.8	13.3
30	131(3)	129	2	1,042	24,480	-3.5	2,303	-1.5	23.5	27.5	10.6	13.2

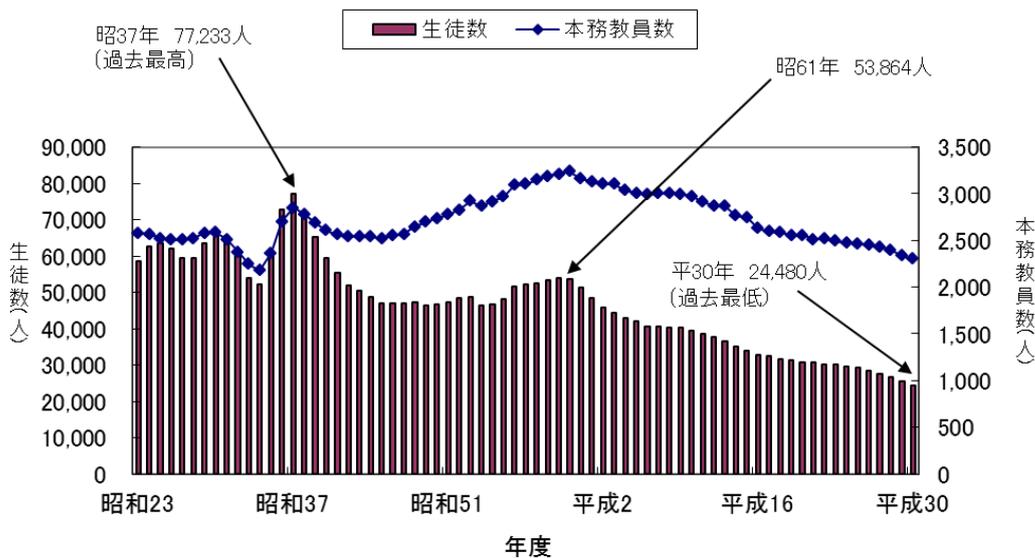
※ ()内の数は在学者のいない学校数で、計の内数である。

表6 中学校の編成方式別学級数

単位:学級

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成26年度	1,140	986	3	151
27	1,126	958	3	165
28	1,107	927	7	173
29	1,066	888	5	173
30	1,042	862	4	176

図-2 中学校生徒数・教員数の推移



5 義務教育学校

(1) 学校数 (表 7)

学校数は1校(本校1校)で、前年度と同数である。

(2) 学級数 (表 7・8)

学級数は29学級で、前年度より3学級(11.5%)増加している。

編成方式別学級数は、単式学級が23学級、特別支援学級が6学級となっている。

(3) 児童生徒数 (表 7)

児童生徒数は699人で、前年度より25人(3.7%)増加している。

1学級当りの児童生徒数は24.1人で、前年度より1.8人減少している。

また、本務教員1人当りの児童生徒数は15.9人で、前年度より0.6人増加している。

(4) 本務教員数 (表 7)

本務教員数は44人で、前年度と同数である。

表7 義務教育学校

単位:校、人、%

区分	学校数			学級数	児童生徒数		本務教員数		1学級当りの児童生徒数		本務教員1人当りの児童生徒数	
	計	本校	分校			対前年増減率		対前年増減率	和歌山	全国	和歌山	全国
平成29年度	1(0)	1	-	26	674	-	44	-	25.9	23.6	15.3	12.4
30	1(0)	1	-	29	699	3.7	44	-	24.1	21.8	15.9	11.5

※ ()内の数は在学者のいない学校数で、計の内数である。

表8 義務教育学校の編成方式別学級数

単位:学級

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成29年度	26	22	-	4
30	29	23	-	6

6 高等学校

A 全日制・定時制

(1) 学校数 (表 9)

学校数は47校(公立38校、私立9校)で、前年度より1校減少(公立1校の廃校)している。

(2) 生徒数 (表 9・10、図-3・4)

生徒数は26,489人で、前年度より844人(3.1%)減少している。

学科別でみると、最も多いのは「普通」17,467人(構成比65.9%)で、次いで「工業」2,349人(同8.9%)、「商業」2,193人(同8.3%)等の順となっている。

本務教員1人当りの生徒数は12.3人で、前年度より0.2人減少している。

(3) 本務教員数 (表 9)

本務教員数は2,158人で、前年度より20人(0.9%)減少している。

表9 高等学校(全日制・定時制)の推移

単位:校、人、%

区分	学校数			生徒数				本務教員数				本務教員1人当りの生徒数	
	内訳			対前年 増減率	内訳		対前年 増減率	内訳		和歌山	全国		
	公立	私立	8		公立	私立		公立	私立				
平成26年度	50	42	8	28,523	-0.2	23,923	4,600	2,269	-1.4	1,978	291	12.6	14.2
27	49	41	8	28,053	-1.6	23,408	4,645	2,231	-1.7	1,940	291	12.6	14.1
28	49	40	9	27,857	-0.7	23,143	4,714	2,208	-1.0	1,911	297	12.6	14.1
29	48	39	9	27,333	-1.9	22,556	4,777	2,178	-1.4	1,876	302	12.5	14.0
30	47	38	9	26,489	-3.1	21,665	4,824	2,158	-0.9	1,858	300	12.3	13.9

※ 生徒数には専攻科67名含む。

表10 高等学校(全日制・定時制)の学科別生徒数の推移

単位:人、%

区分	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	情報	福祉	その他	総合
平成26年度	28,523	18,515	462	2,565	2,450	-	274	196	-	-	1,984	2,077
	100.0	64.9	1.6	9.0	8.6	-	1.0	0.7	-	-	7.0	7.3
27	28,053	18,211	483	2,530	2,375	-	280	190	-	-	1,950	2,034
	100.0	64.9	1.7	9.0	8.5	-	1.0	0.7	-	-	7.0	7.3
28	27,857	18,164	538	2,473	2,320	-	272	184	-	-	1,909	1,997
	100.0	65.2	1.9	8.9	8.3	-	1.0	0.7	-	-	6.9	7.2
29	27,333	17,912	562	2,420	2,248	-	206	182	-	-	1,876	1,927
	100.0	65.5	2.1	8.9	8.2	-	0.8	0.7	-	-	6.9	7.1
30	26,489	17,467	550	2,349	2,193	-	125	183	-	-	1,814	1,808
	100.0	65.9	2.1	8.9	8.3	-	0.5	0.7	-	-	6.8	6.8

※(上)実数/(下)構成比

※看護科に専攻科67名を含む。

図-3 高等学校(全日制・定時制)生徒数・教員数の推移

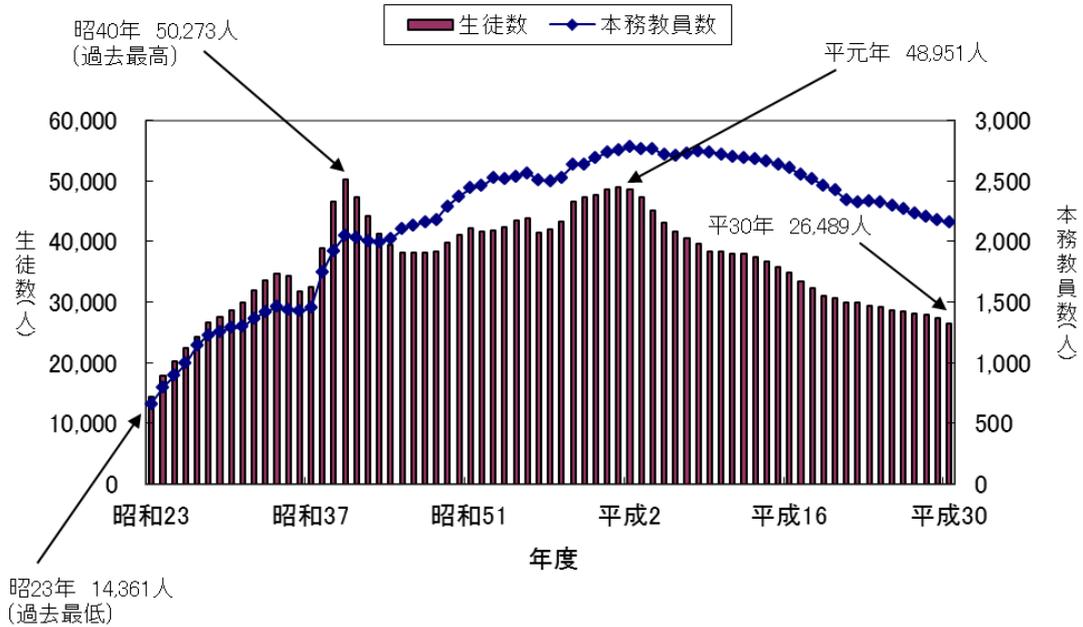
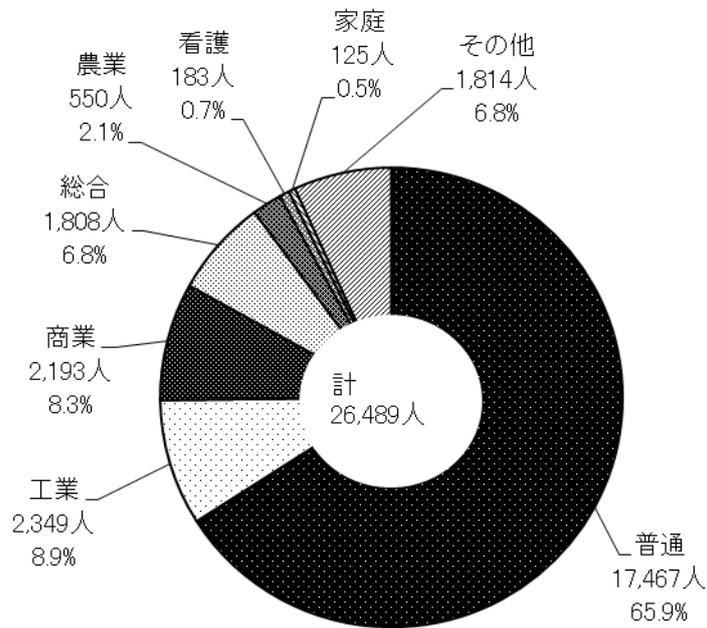


図-4 高等学校学科別生徒数



B 通信制

(1) 学校数 (表 11)

学校数は6校(公立3校、私立3校)で、前年度より1校減少(公立1校の廃校)している。

(2) 生徒数 (表 11)

生徒数は1,630人で、前年度より172人(9.5%)減少している。

(3) 本務教員数 (表 11)

本務教員数は55人で、前年度より1人(1.9%)増加している。

表11 高等学校(通信制)の推移

単位:校、人、%

区分	学校数			生徒数				本務教員数			
	内訳			対前年 増減率	内訳			対前年 増減率	内訳		
	公立	私立			公立	私立	公立		私立	私立	
平成26年度	5	4	1	1,955	-1.4	1,822	133	54	8.0	44	10
27	6	4	2	1,817	-7.1	1,695	122	52	-3.7	42	10
28	7	4	3	1,810	-0.4	1,642	168	51	-1.9	42	9
29	7	4	3	1,802	-0.4	1,618	184	54	5.9	44	10
30	6	3	3	1,630	-9.5	1,459	171	55	1.9	45	10

7 特別支援学校

(1) 学校数 (表 12)

学校数は12校で、前年度と同数である。

(2) 在学者数 (表 12)

在学者数は1,484人で、前年度より8人(0.5%)増加している。
本務教員1人当りの在学者数は1.5人で、前年度と同数である。

(3) 本務教員数 (表 12)

本務教員数は981人で、前年度より4人(0.4%)減少している。

表12 特別支援学校の推移

単位:校、学級、人、%

区分	学校数	学級数	在学者数(国公立)						本務教員数		本務教員 1人当り の在学者数
			対前年 増減率	内訳				対前年 増減率			
				幼稚部	小学部	中学部	高等部				
平成26年度	12	393	1,442	0.9	12	438	371	621	936	-0.4	1.5
27	12	390	1,468	1.8	12	447	369	640	938	0.2	1.6
28	12	401	1,479	0.7	9	473	351	646	956	1.9	1.5
29	12	414	1,476	-0.2	10	480	355	631	985	3.0	1.5
30	12	406	1,484	0.5	8	500	345	631	981	-0.4	1.5

※ 在学者数の高等部には専攻科14名を含む。

8 専修学校

(1) 学校数 (表 13)

学校数は 23 校 (公立 6 校、私立 17 校) で、前年度と同数である。

(2) 生徒数 (表 13、図-5)

生徒数は 2,555 人で、前年度より 19 人 (0.7%) 減少している。

(3) 本務教員数 (表 13、図-5)

本務教員数は 202 人で、前年度より 6 人 (2.9%) 減少している。

表13 専修学校の推移

単位:校、人

区 分	学校数			生徒数			教員数(本務者)			職員数 (本務者)
	計	公立	私立	計	男	女	計	男	女	
平成26年度	23(1)	6	17	2,677	1,115	1,562	205	68	137	90
27	24(1)	6	18	2,682	1,121	1,561	208	67	141	95
28	23(1)	6	17	2,764	1,107	1,657	198	63	135	79
29	23(1)	6	17	2,574	1,007	1,567	208	68	140	82
30	23(1)	6	17	2,555	996	1,559	202	66	136	85

※ ()内の数は在学者のいない学校数で、計の内数である。

図-5 専修学校生徒数・教員数の推移



9 各種学校

(1) 学校数 (表 14)

学校数は 34 校 (私立のみ) で、前年度より 1 校減少 (廃校) している。

(2) 生徒数 (表 14、図-6)

生徒数は 1,739 人で、前年度より 97 人 (5.3%) 減少している。

(3) 本務教員数 (表 14、図-6)

本務教員数は 162 人で、前年度より 10 人 (6.6%) 増加している。

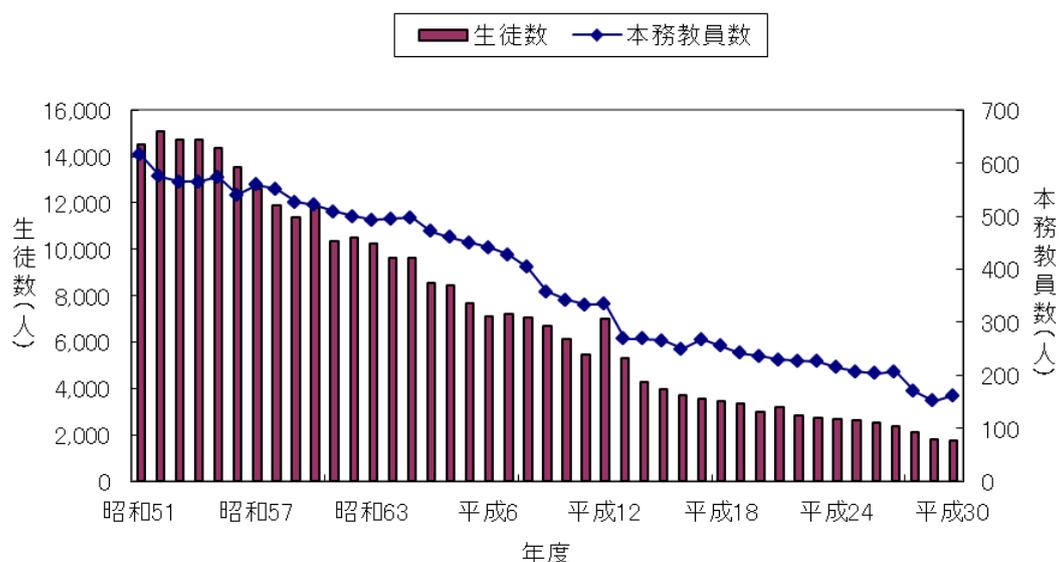
表14 各種学校の推移

単位:校、人

区 分	学校数			生徒数			教員数(本務者)			職員数 (本務者)
	計	公立	私立	計	男	女	計	男	女	
平成26年度	41(3)	-	41	2,515	1,267	1,248	204	135	69	96
27	38(3)	-	38	2,358	1,144	1,214	207	138	69	103
28	37(7)	-	37	2,127	1,092	1,035	170	115	55	90
29	35(6)	-	35	1,836	950	886	152	98	54	76
30	34(5)	-	34	1,739	898	841	162	110	52	83

※ ()内の数は在学者のいない学校数で、計の内数である。

図-6 各種学校生徒数・教員数の推移



[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数 (表 15)

平成 30 年 3 月の中学校卒業生は 8,744 人で、前年 3 月卒業生より 539 人 (5.8%) 減少している。

進路別でみると、高等学校等 (高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部) への進学者が 8,684 人で最も多く、卒業生数の 99.3% を占めている。

また、就職者 (進学者等のうち就職している者を除く。) は 13 人で、卒業生数の 0.1% となっている。

(2) 進学状況 (表 15・16・17)

高等学校等進学者 8,684 人を進学先別でみると、高等学校全日制への進学者が 8,227 人で最も多く、高等学校等進学者数の 94.7% を占めている。また、高等学校等の入学率 (入学志願者数に占める入学者の比率) は中等教育学校後期課程本科を除く各区分とも 98% を超えており、高等学校 (全日制) では 100.0% となっている。

(3) 就職状況 (表 15・18・19)

就職者総数 (就職者等のうち「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者」のうち、雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者) 及び「高等学校等進学者、専修学校等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者」) は 12 人となっている。

産業別でみると、第 3 次産業が 4 人で最も多く、就職者総数の 33.3% を占めている。また、就職先を県内・県外別でみると、県内が 8 人 (就職者総数の 66.7%)、県外が 4 人 (同 33.3%) となっている。

表 15 中学校卒業生の進路別推移

単位: 人、%

区分	計	高等学校等進学者	専修学校等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者等(左記B~Dを除く) E			左記以外の者	死亡・不詳の者	左記B,C,Dのうち就職している者		左記E3有期雇用労働者のうち、雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	高等学校等進学率	卒業者に占める就職者の割合	全国					
					自営業主等 E1	常用労働者				E4	Bのうち				C及びFDのうち	H	I	B/A	高等学校等進学率	卒業者に占める就職者の割合
						無期雇用 E2	有期雇用 E3													
A	B	C	D	E1	E2	E3	E4	F	G	H	I	B/A	卒業者に占める就職者の割合	高等学校等進学率	卒業者に占める就職者の割合					
平成26年度	9,998 100.0	9,865 98.7	36 0.4	- -	41 0.4	- -	- -	56 0.6	- -	1	-	...	98.7	0.4	98.4	0.4				
27	9,695 100.0	9,584 98.9	35 0.4	- -	26 0.3	- -	- -	49 0.5	1 0.0	-	-	...	98.9	0.3	98.5	0.4				
28	9,490 100.0	9,411 99.2	19 0.2	3 0.0	21 0.2	- -	- -	36 0.4	- -	-	-	...	99.2	0.2	98.7	0.3				
29	9,283 100.0	9,191 99.0	27 0.3	1 0.0	20 0.2	- -	- -	44 0.5	- -	-	1	...	99.0	0.2	98.8	0.3				
30	8,744 100.0	8,684 99.3	20 0.2	2 0.0	5 0.1	6 0.1	- -	2 0.0	22 0.3	- -	- -	- -	99.3	0.1	98.8	0.2				

※ (上) 実数 / (下) 構成比

注1 「高等学校等進学者」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学しかつ就職した者を含む。

注2 「専修学校等入学者」とは、専修学校及び各種学校へ入学した者である。

注3 「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。

注4 平成29年度以前の「就職者等(上記B~Dを除く)」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者及び雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。また、「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(上記B~Dを除く)」及び「上記B, C, Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

注5 平成30年度の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(上記B~Dを除く)」の「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「上記B, C, Dのうち就職している者(再掲)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合である。

注6 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はB~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

表16 中学校卒業者の進学先別内訳

単位:人、%

区分	平成30年						平成29年		平成28年	
	計		男		女		実数	構成比	実数	構成比
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比				
合計	8,684	100.0	4,413	100.0	4,271	100.0	9,191	100.0	9,411	100.0
高等学校	8,457	97.4	4,243	96.1	4,214	98.7	8,983	97.7	9,192	97.7
全日制	8,227	94.7	4,117	93.3	4,110	96.2	8,698	94.6	8,909	94.7
定時制	166	1.9	95	2.2	71	1.7	224	2.4	221	2.3
通信制	64	0.7	31	0.7	33	0.8	61	0.7	62	0.7
別科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中等教育学校後期課程本科・別科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高等専門学校	148	1.7	117	2.7	31	0.7	140	1.5	131	1.4
特別支援学校高等部	79	0.9	53	1.2	26	0.6	68	0.7	88	0.9

表17 高等学校等への志願者数と入学者数

単位:人、%

区分	入学志願者数	入学者数	入学率
合計	8,625	8,620	99.9
高等学校(全日制)	8,229	8,227	100.0
高等学校(定時制)	167	166	99.4
中等教育学校後期課程本科	-	-	-
高等専門学校	150	148	98.7
特別支援学校高等部本科	79	79	100.0

※ 通信制は除く。

表18 中学校の産業別就職者数の推移

単位:人、%

区分	計		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
平成26年度	42	100.0	1	2.4	12	28.6	22	52.4	7	16.7
27	26	100.0	-	0.0	12	46.2	10	38.5	4	15.4
28	21	100.0	1	5	9	42.9	9	42.9	2	9.5
29	21	100.0	2	9.5	7	33.3	11	52.4	1	4.8
30	12	100.0	-	0.0	3	25.0	4	33.3	5	41.7

表19 中学校卒業者の県内外別・男女別就職者数の推移

単位:人、%

	計		県内		県外		男子		女子	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
平成26年度	42	100.0	35	83.3	7	16.7	23	54.8	19	45.2
27	26	100.0	25	96.2	1	3.8	19	73.1	7	26.9
28	21	100.0	18	85.7	3	14.3	18	85.7	3	14.3
29	21	100.0	18	85.7	3	14.3	14	66.7	7	33.3
30	12	100.0	8	66.7	4	33.3	10	83.3	2	16.7

2 義務教育学校卒業者

(1) 卒業者数 (表 20)

平成 30 年 3 月の義務教育学校卒業者は 65 人となっている。

進路別でみると、高等学校等（高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部）への進学者が 63 人で最も多く、卒業者数の 96.9%を占めている。

(2) 進学状況 (表 20・21・22)

高等学校等進学者 63 人を進学先別でみると、高等学校全日制への進学者が 56 人で最も多く、高等学校等進学者数の 88.9%を占めている。また、高等学校等の入学率（入学志願者数に占める入学者の比率）は高等学校（全日制）で 100%となっている。

表20 義務教育学校卒業者の進路別推移

単位:人、%

区分	計	高等学校等進学者	専修学校等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記B,C,Dのうち就職している者		高等学校等進学率	卒業者に占める就職者の割合	全国	
								Bのうち	C及びDのうち			進学率	卒業者に占める就職者の割合
								H	I				
平成30年度	65 100.0	63 96.9	1 1.5	- -	- -	1 1.5	- -	- -	- -	96.9	-	98.5	0.2

※ (上)実数/(下)構成比

表21 義務教育学校卒業者の進学先別内訳 単位:人、%

区分	計		男		女	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
合計	63	100.0	30	100.0	33	100.0
高等学校	63	100.0	30	100.0	33	100.0
全日制	56	88.9	27	90.0	29	87.9
定時制	4	6.3	1	3.3	3	9.1
通信制	3	4.8	2	6.7	1	3.0
別科	-	-	-	-	-	-
中等教育学校後期 課程本科・別科	-	-	-	-	-	-
高等専門学校	-	-	-	-	-	-
特別支援学校 高等部	-	-	-	-	-	-

表22 高等学校等への志願者数と入学者数 単位:人、%

区 分	入学志願者数	入学者数	入学率
合 計	60	60	100.0
高等学校(全日制)	56	56	100.0
高等学校(定時制)	4	4	100.0
中等教育学校後期課程本科	-	-	-
高等専門学校	-	-	-
特別支援学校高等部本科	-	-	-

※ 通信制は除く。

3 高等学校（全日制・定時制）卒業生

(1) 全日制・定時制課程の卒業生数（表 23、図-7）

平成 30 年 3 月の高等学校卒業生は 8,793 人で、前年 3 月卒業生より 193 人（2.1%）減少している。

進路別でみると、大学等（大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の別科及び通信教育部、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科）への進学者が 4,201 人（卒業生数の 47.8%）で最も多く、次いで専修学校等（専修学校専門課程及び一般課程、各種学校）への入学者 2,071 人（同 23.6%）、就職者（進学者のうち就職している者を除く。）2,033 人（同 23.1%）の順となっている。

(2) 全日制・定時制課程卒業生の進学状況（表 23・24・25、図-7）

大学等進学者 4,201 人を進学先別でみると、大学（学部）への進学者 3,705 人（大学等進学者数の 88.2%）、短期大学（本科）への進学者 461 人（同 11.0%）となっており、これらをあわせると大学等進学者数の 99.2%（4,166 人）を占めている。また、大学等の入学率（入学志願者に占める入学者の比率）は、大学（学部）86.4%、短期大学（本科）98.9%である。

(3) 全日制・定時制課程卒業生の就職状況（表 23・26・27・28、図-7・8）

就職者総数（大学等進学者、専修学校等入学者、及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者を含む。）は 2,033 人で、前年度より 17 人（0.8%）減少している。

職業別でみると、男子は「生産工程従事者」が最も多く、次いで「専門的・技術的職業従事者」、「サービス職業従事者」の順となっており、女子は「サービス職業従事者」が最も多く、次いで「生産工程従事者」、「事務従事者」の順となっている。また、就職先を県内・県外別でみると、県内 1,517 人（就職者総数の 74.6%）、県外 516 人（同 25.4%）となっている。

表23 高等学校(全日制・定時制)卒業生の進路別推移

単位:人、%

区分	計	大学等 進学者	専修学校 等入学者	公共職業 能力開発 施設等 入学者	就職者		一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	死亡・ 不詳の者	左記B,C,Dのうち 就職している者		大学等 進学率 (現役)	卒業生に占 める就職者 の割合	全国	
					正規の職員 等	正規の職員等 でない者				正規の 職員等	正規の職員等 でない者			進学率	卒業生に占 める就職者 の割合
平成26年度	8,937	4,419	2,113	48	1,863	114	380	-	-	-	49.4	20.8	53.8	17.5	
	100.0	49.4	23.6	0.5	20.8	1.3	4.3	-	-	-					
27	9,102	4,333	2,218	52	1,939	45	90	425	-	6	-	47.6	21.9	54.5	17.8
	100.0	47.6	24.4	0.6	21.3	0.5	1.0	4.7	-						
28	8,904	4,410	2,060	52	1,906	23	97	356	-	1	-	49.5	21.7	54.7	17.9
	100.0	49.5	23.1	0.6	21.4	0.3	1.1	4.0	-						
29	8,986	4,388	2,034	49	2,014	34	84	383	-	2	-	48.8	22.8	54.7	17.8
	100.0	48.8	22.6	0.5	22.4	0.4	0.9	4.3	-						
30	8,793	4,201	2,071	37	2,008	25	53	398	-	-	-	47.8	23.1	54.7	17.6
	100.0	47.8	23.6	0.4	22.8	0.3	0.6	4.5	-						

※ (上)実数/(下)構成比

図-7 高等学校(全日制・定時制)の進路別卒業生

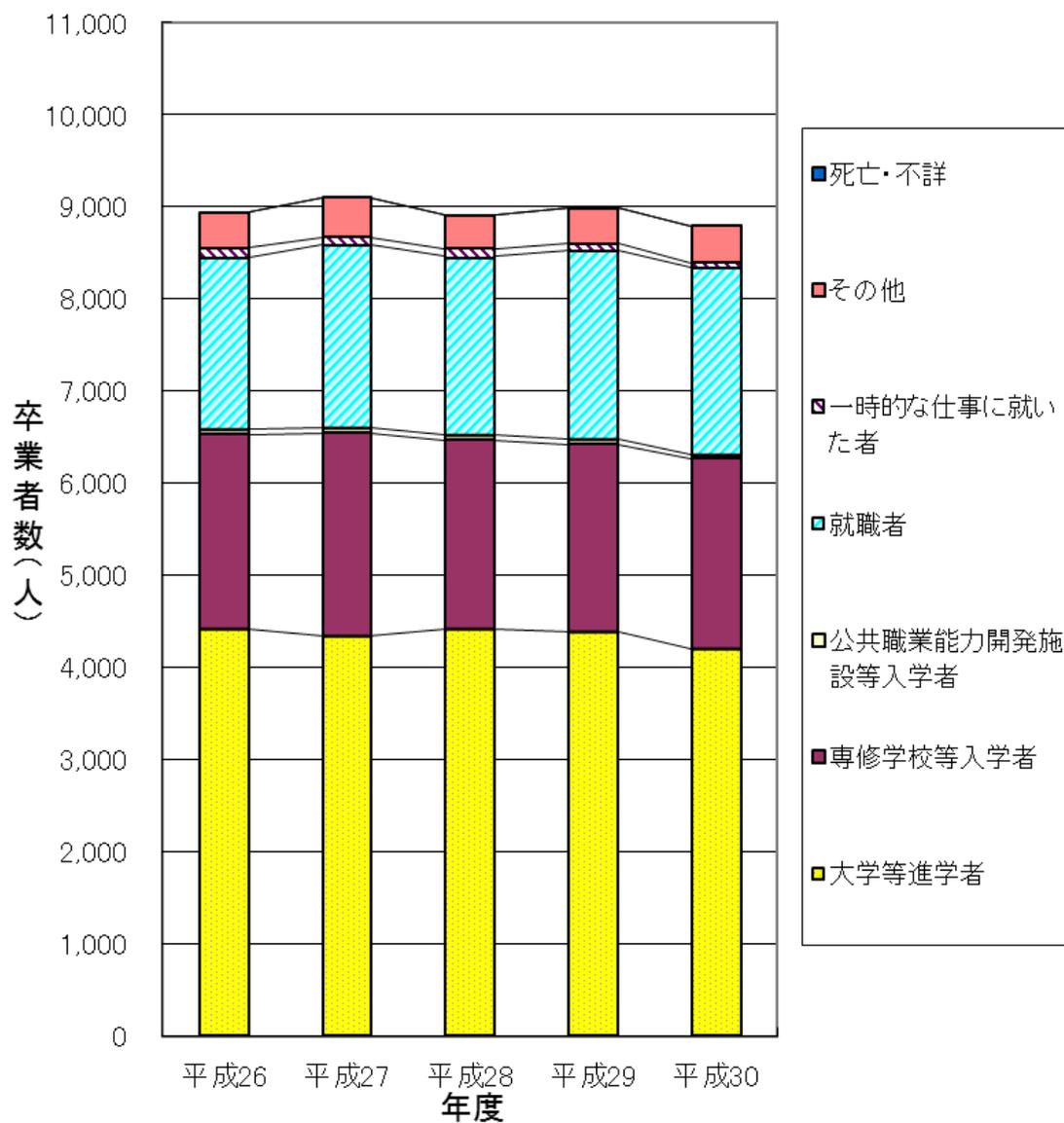


表24 高等学校(全日制・定時制)卒業者の進学先別内訳

単位:人、%

区分	平成30年									平成29年
	計			公立高等学校卒業者			私立高等学校卒業者			
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
合計	4,201 100.0	1,990 100.0	2,211 100.0	3,003 100.0	1,380 100.0	1,623 100.0	1,198 100.0	610 100.0	588 100.0	4,388 100.0
大学(学部)	3,705 88.2	1,963 98.6	1,742 78.8	2,530 84.2	1,356 98.3	1,174 72.3	1,175 98.1	607 99.5	568 96.6	3,819 87.0
短期大学(本科)	461 11.0	22 1.1	439 19.9	439 14.6	20 1.4	419 25.8	22 1.8	2 0.3	20 3.4	533 12.1
大学・短期大学の 通信教育部	1 0.0	-	1 0.0	1 0.0	-	1 0.1	-	-	-	-
大学・短期大学の 別科	2 0.0	1 0.1	1 0.0	1 0.0	-	1 0.1	1 0.1	1 0.2	-	1 0.0
高等学校 (専攻科)	31 0.7	4 0.2	27 1.2	31 1.0	4 0.3	27 1.7	-	-	-	35 0.8
特別支援学校 高等部(専攻科)	1 0.0	-	1 0.0	1 0.0	-	1 0.1	-	-	-	-

※ (上)実数/(下)構成比

表25 大学等への志願者数と入学者数

単位:人、%

区分	入学志願者数	入学者数	入学率
合計	4,752	4,166	87.7
大学(学部)	4,286	3,705	86.4
短期大学(本科)	466	461	98.9

※大学・短期大学別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科、大学・短期大学通信教育部を除く。

表26 高等学校(全日制・定時制)卒業者の産業別就職者数の推移

単位:人、%

	計		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
平成26年度	1,863	100.0	9	0.5	679	36.4	1,146	61.5	29	1.6
27	1,990	100.0	9	0.5	820	41.2	1,142	57.4	19	1.0
28	1,930	100.0	6	0.3	867	44.9	1,044	54.1	13	0.7
29	2,050	100.0	15	0.7	869	42.4	1,157	56.4	9	0.4
30	2,033	100.0	13	0.6	921	45.3	1,084	53.3	15	0.7

表27 高等学校(全日制・定時制)の職業別就職状況

単位:人、%

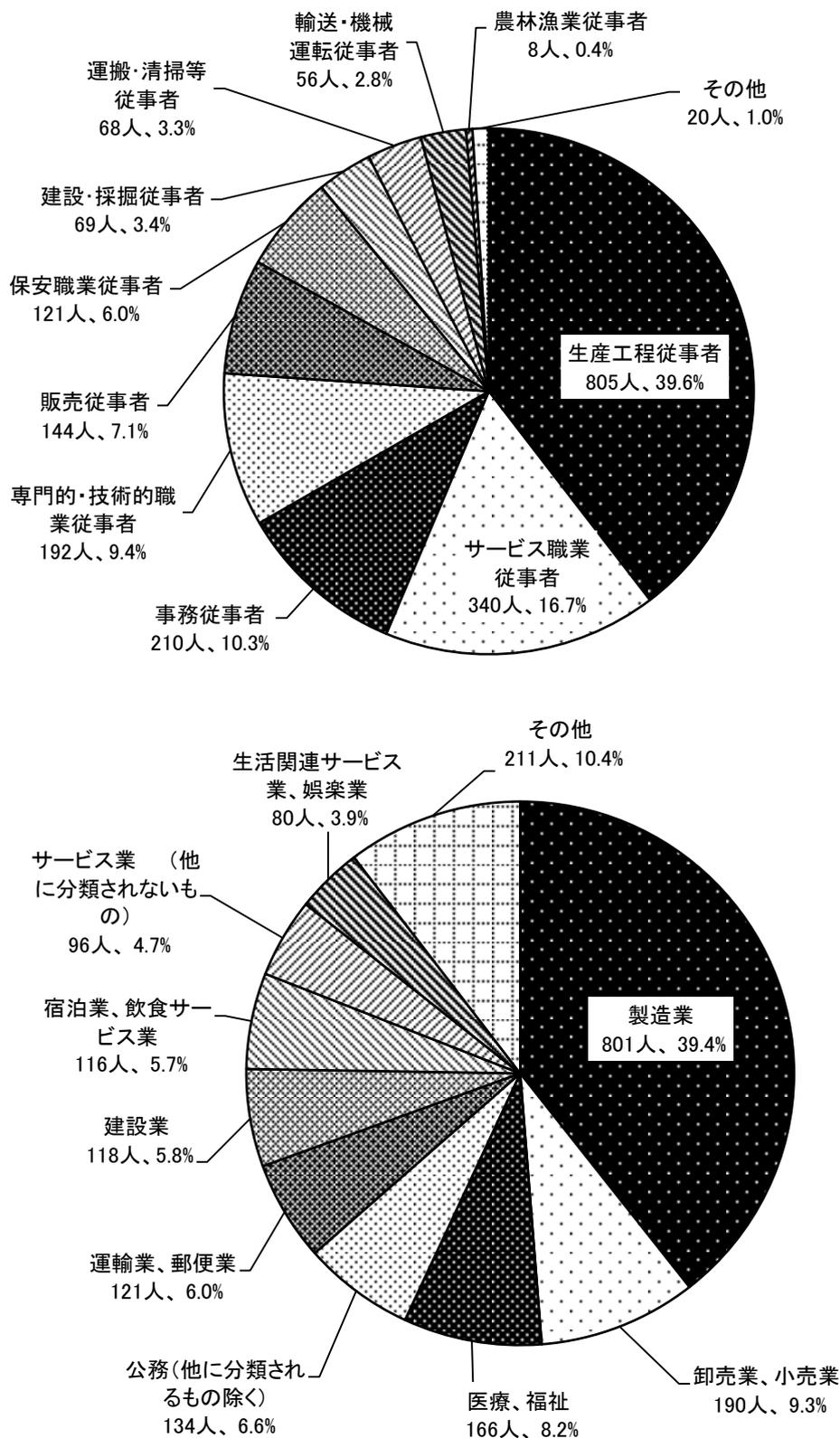
区分	平成30年						平成29年		平成28年	
	計		男		女		実数	構成比	実数	構成比
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比				
合計	2,033	100.0	1,250	100.0	783	100.0	2,050	100.0	1,930	100.0
専門的・技術的職業従事者	192	9.4	140	11.2	52	6.6	156	7.6	144	7.5
事務従事者	210	10.3	36	2.9	174	22.2	224	10.9	181	9.4
販売従事者	144	7.1	50	4.0	94	12.0	135	6.6	168	8.7
サービス職業従事者	340	16.7	119	9.5	221	28.2	386	18.8	367	19.0
保安職業従事者	121	6.0	96	7.7	25	3.2	106	5.2	95	4.9
農林漁業従事者	8	0.4	8	0.6	-	0.0	17	0.8	6	0.3
生産工程従事者	805	39.6	622	49.8	183	23.4	791	38.6	783	40.6
輸送・機械運転従事者	56	2.8	47	3.8	9	1.1	43	2.1	36	1.9
建設・採掘従事者	69	3.4	67	5.4	2	0.3	78	3.8	70	3.6
運搬・清掃等従事者	68	3.3	49	3.9	19	2.4	71	3.5	49	2.5
上記以外のもの	20	1.0	16	1.3	4	0.5	43	2.1	31	1.6

表28 高等学校(全日制・定時制)卒業者の県内外別・男女別就職者数の推移

単位:人、%

	計		県内		県外		男子		女子	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
平成26年度	1,863	100.0	1,418	76.1	445	23.9	1,074	57.6	789	42.4
27	1,990	100.0	1,522	76.5	468	23.5	1,183	59.4	807	40.6
28	1,930	100.0	1,477	76.5	453	23.5	1,203	62.3	727	37.7
29	2,050	100.0	1,547	75.5	503	24.5	1,256	61.3	794	38.7
30	2,033	100.0	1,517	74.6	516	25.4	1,250	61.5	783	38.5

図一 8 高等学校（全日制・定時制）卒業生（就職者合計 2,033 人）の主な職業別就職者数の比率（上）と主な産業別就職者数の比率（下）



4 特別支援学校卒業者

(1) 特別支援学校（中学部）卒業者の状況

平成30年3月の特別支援学校中学部の卒業者数は125人で、前年3月卒業者より5人増加している。

これらの卒業者のうち1人が高等学校（全日制・定時制）へ進学し、その他は全員が特別支援学校高等部へ進学している。

(2) 特別支援学校（高等部）卒業者の状況

平成30年3月の特別支援学校高等部の卒業者数は200人で、前年3月卒業者より4人増加している。

これらの卒業者のうち142人が社会福祉施設等に入所または通所しているほか、10人が大学等（特別支援学校高等部専攻科を含む。）に進学し、39人が就職している。

[不就学学齢児童生徒調査]

1 不就学学齢児童生徒数（表29）

就学義務の免除を受けている児童・生徒、及び猶予を受けている児童・生徒はいなかった。

1年以上居所不明者数は1人となっている。

表29 不就学学齢児童生徒数の推移

単位:人

区分	就学免除者					就学猶予者					1年以上居所不明者数				
	計	男女別		児童・生徒別		計	男女別		児童・生徒別		計	男女別		児童・生徒別	
		男	女	学齢児童	学齢生徒		男	女	学齢児童	学齢生徒		男	女	学齢児童	学齢生徒
平成26年度	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-
27	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	2	2	-	1	1
28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	2	1
29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1	1
30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-